



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 森 俊三

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長(氏名) 笠原 俊幸 TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	270,908	1.6	45,530	12.9	49,022	19.5	32,035	20.3
25年3月期第1四半期	266,516	6.6	40,338	0.8	41,006	△2.9	26,625	11.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 77,640百万円(26.0%) 25年3月期第1四半期 61,600百万円(53.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	75.37	75.32
25年3月期第1四半期	62.71	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	1,985,676	1,678,428	82.2	3,838.31
25年3月期	1,920,903	1,623,176	82.0	3,709.19

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 1,631,593百万円 25年3月期 1,576,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	50.00	-	50.00	100.00
26年3月期	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	50.00	-	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	540,000	0.6	88,000	5.2	95,000	10.4	60,000	7.7	141.16
通期	1,060,000	3.4	170,000	8.3	180,000	5.8	110,000	4.1	258.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	432,106,693株
	25年3月期	432,106,693株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	7,025,833株
	25年3月期	7,190,226株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	425,039,047株
	25年3月期1Q	424,595,768株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報)	P. 9

(補足資料) 四半期業績の推移

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では緩やかな回復が続きましたものの、アジア地域では経済の減速が懸念され、また、欧州では財政問題の影響もあり停滞感が続きました。日本経済は、アジアや欧州向けの輸出が振るわなかったものの、米国向けの輸出や個人消費に持ち直しの動きが見られました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の幅広い顧客に積極的な販売活動を展開するとともに、技術や品質の向上のほか新規製品の開発にも鋭意取り組んでまいりました。また、生産能力の増強や製造拠点の分散化、原材料の安定的な確保にも注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、前年同期に比べ1.6% (43億9千2百万円) 増加し、2,709億8百万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ12.9% (51億9千2百万円) 増加し、455億3千万円となり、経常利益も、前年同期に比べ19.5% (80億1千6百万円) 増加し、490億2千2百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同期に比べ20.3% (54億1千万円) 増加し、320億3千5百万円となりました。

塩ビ・化成品事業

塩化ビニルは、米国シンテック社が、米国内の需要に目立った回復が見られない中で、中南米をはじめとした世界中の顧客への拡販により高水準の出荷を継続し、業績を大きく伸ばさせました。また、オランダのシンエツPVC社も順調に推移しました。国内事業は、一部で需要の回復が見られましたものの、原料価格上昇の影響もあり、厳しい状況が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ19.8% (169億3千2百万円) 増加し1,024億2千万円となり、営業利益は、前年同期に比べ71.3% (70億4千万円) 増加し169億1千2百万円となりました。

シリコーン事業

シリコーンは、国内では自動車向けで回復が見られましたものの、化粧品向けが伸び悩み、電子機器向けは総じて低調でした。一方、海外におきましては、機能製品の出荷が堅調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ7.5% (24億2千6百万円) 増加し346億8千5百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ6.0% (4億4千8百万円) 減少し70億1千3百万円となりました。

機能性化学品事業

セルロース誘導体は、国内事業が建材用製品や医薬用製品を中心に堅調に推移しましたものの、ドイツのSEタイローズ社は、欧州市場の低迷に加え、南米やアジア地域向けの出荷が振るわなかったこともあり、厳しい状況が続きました。また、豪州シムコア社の金属珪素は、市況低迷の影響を受けました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ11.1% (23億7千6百万円) 増加し238億5千万円となり、営業利益は、前年同期に比べ22.0% (8億6千3百万円) 減少し30億6千5百万円となりました。

半導体シリコン事業

半導体シリコンは、パソコンや、薄型テレビなど民生機器向けが低迷したものの、スマートフォンやタブレットPC向けが堅調に推移したことから、緩やかな回復基調となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ8.3% (45億円) 減少し498億6千1百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ2.0% (1億3千2百万円) 増加し67億3千3百万円となりました。

電子・機能材料事業

希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けが堅調でしたが、省エネルギータイプのエアコン向けの出荷が振るいませんでした。フォトレジスト製品は、半導体デバイスの微細化の進展もあり順調に推移し、LED用パッケージ材料も堅調でした。光ファイバー用プリフォームは堅調な出荷が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ22.0% (114億8千7百万円) 減少し406億5千7百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ2.2% (2億3千万円) 増加し106億5千6百万円となりました。

その他関連事業

信越ポリマー社の自動車用キーパッドが順調に推移し、また、半導体ウエハー関連容器の出荷も回復が見られました。エンジニアリング事業は低調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ6.5% (13億5千7百万円) 減少し194億3千2百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ36.2% (6億4千2百万円) 減少し11億3千1百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

米国経済は回復基調を継続していますが、欧州では財政問題への懸念が残り、中国や新興国経済は足踏み状態が続き不透明な状況となっています。日本経済は一部の経済指標に改善の兆しが見えてきましたが、依然として予断を許さない状況が続いています。

当社グループの主力製品には、需給の変化や原料価格の変動の影響を受けるものがあります。半導体シリコンはパソコンやスマートフォンなど電子機器向け半導体デバイスの需要動向の変化に伴うウエハー市況の変動の影響を受けます。塩ビ・化成品事業の中核をなす米国シンテック社は、当第1四半期も大幅に利益を伸ばし連結決算に大きく貢献しましたが、汎用樹脂である塩ビの世界の市況と原料価格の変動が業績に影響を及ぼすことがあります。電子・機能材料事業の希土類磁石では、原料のレア・アースの価格が2010年以降大きく変動しています。

また、当社グループの売上の約3分の2が海外売上であり、為替の変動は当社の事業と海外子会社の業績を日本円に換算する際に影響を及ぼします。

上記の通り、世界経済の先行きと当社グループの事業を取り巻く状況が不透明なことから、今回開示しました業績予想は前第4四半期及び当第1四半期の実績に重点を置いたものとなりました。

当社グループはこのような経済環境の中で、世界の幅広い顧客に積極的な販売活動を推し進めるとともに、特長のある製品の開発により新たな需要の開拓に取り組んでいます。また、

技術、品質そして生産性の向上に加えて、世界の最適地での生産と原料の安定的な調達にも注力しながら事業の拡大に向けて取り組んでまいります。

さて、未公表でありました平成26年3月期の連結業績予想につきましては、今回以下の通り開示いたします。

また、配当金につきましては、中間、期末共に前期と同額の1株当たり50円と予想しております。これにより、年間合計の配当予想は前期と同額の1株当たり100円となります。

なお、連結業績、及び配当の予想は、本日、別途「業績予想および配当予想に関するお知らせ」においても開示しております。

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	540,000	0.6	88,000	5.2	95,000	10.4	60,000	7.7	141.16
通期	1,060,000	3.4	170,000	8.3	180,000	5.8	110,000	4.1	258.78

※当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	252,881	269,389
受取手形及び売掛金	243,785	261,832
有価証券	214,380	211,756
たな卸資産	269,377	264,941
その他	58,753	54,500
貸倒引当金	△6,664	△6,763
流動資産合計	1,032,513	1,055,657
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	356,970	388,573
その他(純額)	292,680	286,399
有形固定資産合計	649,650	674,973
無形固定資産		
	14,637	14,781
投資その他の資産		
投資その他の資産	224,448	240,639
貸倒引当金	△347	△374
投資その他の資産合計	224,101	240,264
固定資産合計	888,389	930,019
資産合計	1,920,903	1,985,676

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	100,197	96,826
短期借入金	5,507	6,036
未払法人税等	6,220	16,905
引当金	2,367	2,215
その他	85,341	83,644
流動負債合計	199,635	205,628
固定負債		
長期借入金	7,709	7,550
引当金	20,461	22,221
その他	69,920	71,847
固定負債合計	98,091	101,620
負債合計	297,727	307,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,234	128,303
利益剰余金	1,470,015	1,480,805
自己株式	△39,167	△38,290
株主資本合計	1,678,502	1,690,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,591	8,709
繰延ヘッジ損益	174	269
為替換算調整勘定	△114,172	△67,622
その他の包括利益累計額合計	△102,406	△58,644
新株予約権	2,149	1,219
少数株主持分	44,931	45,614
純資産合計	1,623,176	1,678,428
負債純資産合計	1,920,903	1,985,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	266,516	270,908
売上原価	201,923	197,653
売上総利益	64,592	73,254
販売費及び一般管理費	24,254	27,724
営業利益	40,338	45,530
営業外収益		
受取利息	628	655
持分法による投資利益	2,344	223
為替差益	—	3,300
その他	2,694	984
営業外収益合計	5,668	5,163
営業外費用		
為替差損	3,850	—
その他	1,150	1,671
営業外費用合計	5,000	1,671
経常利益	41,006	49,022
税金等調整前四半期純利益	41,006	49,022
法人税、住民税及び事業税	3,964	20,262
法人税等調整額	10,192	△3,644
法人税等合計	14,156	16,617
少数株主損益調整前四半期純利益	26,849	32,405
少数株主利益	224	369
四半期純利益	26,625	32,035

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,849	32,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,024	△2,877
繰延ヘッジ損益	△169	84
為替換算調整勘定	35,359	46,490
持分法適用会社に対する持分相当額	2,585	1,537
その他の包括利益合計	34,750	45,235
四半期包括利益	61,600	77,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,157	75,797
少数株主に係る四半期包括利益	1,443	1,842

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1. 当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	102,420	34,685	23,850	49,861	40,657	19,432	270,908	—	270,908
セグメント間の内部 売上高又は振替高	981	1,162	2,298	0	1,101	14,546	20,091	(20,091)	—
計	103,402	35,848	26,148	49,862	41,758	33,979	291,000	(20,091)	270,908
セグメント利益 (営業利益)	16,912	7,013	3,065	6,733	10,656	1,131	45,512	17	45,530

(注)セグメント間取引消去によるものです。

2. 前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	85,488	32,259	21,474	54,361	52,144	20,789	266,516	—	266,516
セグメント間の内部 売上高又は振替高	910	1,022	1,817	0	713	15,387	19,850	(19,850)	—
計	86,398	33,281	23,292	54,361	52,857	36,176	286,367	(19,850)	266,516
セグメント利益 (営業利益)	9,872	7,461	3,928	6,601	10,426	1,773	40,063	274	40,338

(注)セグメント間取引消去によるものです。

各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主要製品・サービス
塩ビ・化成事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、メタノール、クロロメタン
シリコーン事業	シリコーン
機能性化学品事業	セルロース誘導体、金属珪素、ポパール、合成性フェロモン
半導体シリコン事業	半導体シリコン
電子・機能材料事業	希土類磁石(電子産業用・一般用)、半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品、液状フッ素エラストマー、ペリクル
その他関連事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、商品の輸出入、エンジニアリング

補足資料：四半期業績の推移

(単位：億円)

	2013年3月期					2014年 3月期	
	第1四半期 2012年 4-6月	第2四半期 2012年 7-9月	第3四半期 2012年 10-12月	第4四半期 2013年 1-3月	通期	第1四半期 2013年 4-6月	
売上高	2,665	2,705	2,454	2,430	10,254	2,709	
塩ビ・化成品	855	930	803	849	3,437	1,024	
シリコーン	322	334	314	320	1,290	347	
機能性化学品	215	198	208	214	835	238	
半導体シリコン	544	541	501	439	2,025	499	
電子・機能材料	521	495	417	395	1,828	407	
その他関連	208	207	211	213	839	194	
営業利益	403	433	375	359	1,570	455	
塩ビ・化成品	99	143	100	114	456	169	
シリコーン	75	74	70	67	286	70	
機能性化学品	39	37	33	36	145	31	
半導体シリコン	66	60	53	40	219	67	
電子・機能材料	104	106	106	93	409	107	
その他関連	18	13	14	11	56	11	
経常利益	410	450	420	422	1,702	490	
当期純利益	266	291	277	223	1,057	320	
減価償却費	187	196	206	221	810	214	
設備投資	203	211	166	288	868	288	
研究開発費	89	96	88	104	377	96	
海外売上高	金額	1,753	1,839	1,644	1,675	6,911	1,914
	比率※	66%	68%	67%	69%	67%	71%

※連結売上高に占める割合